

平成 30 年度日本東洋医学会関西支部例会プログラム

日時： 平成 30 年 10 月 28 日（日）

場所： ホテルエミナース京都 大ホール

〒610-1143 京都市西京区大原野東境谷町 2-4 電話：075-332-5800

最寄り駅（JR 桂川駅、阪急洛西口駅）よりシャトルバスを運行します。

会頭： 田中邦雄（明治国際医療大学附属統合医療センター）

テーマ：歴史より学ぶ！

参加費：

一般 5000 円

レジデント 2000 円（勤務先の身分を証明するものを提示するか、
所属病院・卒業大学・卒業年の記載をお願いします）

学生 無料（学生証提示要）

参加受付： 9 時～16 時

更新点数： 20 点 受験単位： 1 点

日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師または漢方薬・生薬認定薬剤師研修シール：4 単位

スケジュール：

9:20～9:50 関西支部役員会

9:55 開会の辞

10:00～11:00 一般演題 6 題（発表 7 分、質疑 3 分） 座長：和辻直、新澤敦

1 赤ら顔と顔のほてりに対し漢方治療が奏効した 2 症例

なかい皮ふ科 中井章淳

2 妊娠中の鼻炎症状に対する苓甘姜味辛夏仁湯の有効性について

高井病院 産婦人科 飯岡秀晃

3 加味帰脾湯が著効した薬剤性味覚減退の 2 症例

勝田クリニック 耳鼻咽喉科 林与志子

4 漢方エキス剤による狭窄性腱鞘炎の治療経験

いわた整形リウマチクリニック 岩田康男

5 末梢性顔面神経麻痺に対する鍼灸治療の効果

まり鍼灸院 福本妙子

6 経穴に九条膏の貼薬を用いた季節性アレルギーのセルフケア

まり鍼灸院 谷口奈緒美

11:00~11:45

教育講演1 「関西漢方の歴史」

演者：北里大学 客員教授 小曾戸洋

座長：聖光園細野診療所 中田敬吾

11:45 支部報告会

12:00~13:00

ランチョンセミナー 「東洞先生はそうおっしゃいますが」

演者：織部内科クリニック 院長 織部和宏

座長：三谷ファミリークリニック 院長 三谷和男

13:00~14:15

教育講演2 「浅田宗伯の医学の臨床応用」

演者：熊本赤十字病院 総合内科 総合診療科 副部長 加島雅之

座長：洛和会音羽病院 漢方内科 山崎武俊

14:15~15:30

特別講演 「伝統的な体の動かし方・丹田を中心として」

演者：薬師禅寺住職 樺島勝徳

座長：明治国際医療大学附属統合医療センター 教授 田中邦雄

15:30~16:30 一般演題2 6題（発表7分、質疑3分） 座長：福岡正平、向井誠

7 原因不明の急性歩行障害に抑肝散が奏効した2歳男児の一例

男山病院 小児科 横井健太郎

8 更年期女性の慢性頭痛に対しての呉茱萸含有製剤の選択と治療効果

松野泌尿器科クリニック ペインクリニック科 松野美幸

9 山茱萸含有成分ロガニンの血管平滑筋弛緩作用機序について

阪奈中央病院 漢方内科 西田清一郎

10 陰陽経脈の機能を考慮した漢方治療の一例 過活動膀胱の一治験例

みやざわクリニック 宮澤裕治

11 システムとしての東洋医学

田中医院 田中秀一

12 不安感、睡眠障害を伴う心臓神経症に対して半夏厚朴湯と桂枝加竜骨牡蛎湯の

併用が有効であった3症例 洛和会音羽病院 漢方内科 山崎武俊

16:30

閉会の辞